



# 軽量 AS 鋼製受圧板

鋼製受圧板は一般鋼材 (JIS SS400 材) を使用した軽量受圧板です。重量は従来のコンクリート製受圧板に比べておよそ 6 分の 1 (当社比) です。設計アンカー力と配置に合わせた最適な形状・規格を選択することができます。



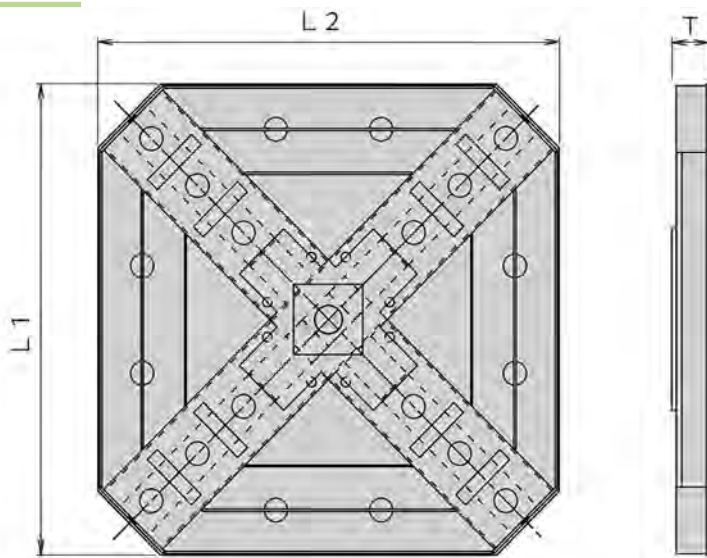
## 特長

1. 工場製品のため、適切な品質管理に基づき生産された製品の提供が可能です。
2. アンカーの種類・工法に限定されず、現場状況により自由に選定することが可能です。
3. 現場での型枠組立やコンクリート打設の必要性がなく、施工や管理が容易で施工期間の短縮ができます。
4. 塗装のカラーリングは変更可能で、景観に合わせた配色が可能です。
5. 受圧板の設計は「グラウンドアンカー受圧板 設計・試験マニュアル」に準拠しています。

※情報サービス「いさぼうネット」から、本製品の検索ができます。

※アンカー工設計計算システム「ANCHOR」に本製品のデータが登録されています。

## 形状寸法図



## スクエアタイプ規格

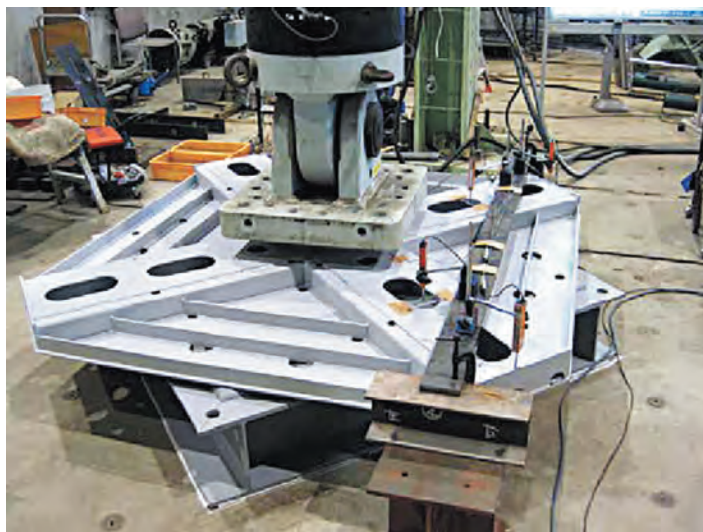
アンカー力 (kN)	規格	寸法 (mm)	面積 (㎡)	地盤反力 (kN/㎡)	参考重量 (kg)	寸法(mm)		
						L 1	L 2	T
220	AS10S-220	1000×1000	0.962	228	94	1000	1000	65
340	AS14S-340	1400×1400	1.804	188	197	1400	1400	75
450	AS14S-450	1400×1400	1.804	249	200	1400	1400	90
560	AS14S-560	1400×1400	1.804	310	228	1400	1400	115
780	AS14S-780	1400×1400	1.804	432	340	1400	1400	115
340	AS18S-340	1800×1800	3.084	110	307	1800	1800	80
450	AS18S-450	1800×1800	3.084	145	330	1800	1800	95
560	AS18S-560	1800×1800	3.084	181	360	1800	1800	115
780	AS18S-780	1800×1800	3.084	252	440	1800	1800	140
340	AS19S-340	1900×1900	3.454	98	350	1900	1900	80
450	AS19S-450	1900×1900	3.454	130	390	1900	1900	95
560	AS19S-560	1900×1900	3.454	162	422	1900	1900	115
780	AS19S-780	1900×1900	3.454	225	597	1900	1900	140
340	AS22S-340	2200×2200	4.684	72	359	2200	2200	90
450	AS22S-450	2200×2200	4.684	96	481	2200	2200	140
560	AS22S-560	2200×2200	4.684	119	525	2200	2200	140
780	AS22S-780	2200×2200	4.684	166	691	2200	2200	143
340	AS23S-340	2300×2300	5.143	66	469	2300	2300	90
450	AS23S-450	2300×2300	5.143	87	519	2300	2300	140
560	AS23S-560	2300×2300	5.143	108	565	2300	2300	140
780	AS23S-780	2300×2300	5.143	151	746	2300	2300	143

「AS 鋼製受圧板の呼称」 AS…アスザック鋼製受圧板 S…スクエアタイプ  
 AS14S-340 14…受圧板の寸法 (1.4m) 340…許容荷重 (kN)

## 載荷試験

一般財団法人土木研究センター「グラウンドアンカー受圧板設計・試験マニュアル」に規定されている性能試験法に準拠した試験を実施し、判定基準にすべて合格しています。(28 年 4 月長岡技術科学大学で実施) 設計アンカー力 400kN (AS19S-400) で実施した結果は以下のとおりです。

"最大荷重 880kN まで載荷しました。およそ 700kN で降伏した後、最大 880kN まで載荷しましたが、溶接部亀裂や塗装剥がれは見られませんでした。また、降伏時の中央変位約 8mm から最大荷重での約 27mm まで荷重が低下することなく変形しているため、今回の最大荷重までの範囲においては、十分な靱性を持つことが確認されました。"



## 参考歩掛り

10基当り

名称	300kg未満			300以上500kg未満			500kg以上		
	規格	数量	単位	規格	数量	単位	規格	数量	単位
AS鋼製受圧板		10	基		10	基		10	基
世話役		0.5	人		0.63	人		0.83	人
ブロック工		0.5	人		0.63	人		0.83	人
普通作業員		1	人		1.26	人		1.66	人
トラッククレーン賃料	4.9トン吊り	0.5	日	4.9トン吊り	0.63	日	4.9トン吊り	0.83	日
日当たり施工基数	20		基/日	16		基/日	12		基/日

L型擁壁

擁壁

のり面

張出製品

河川製品

ため池

ポック  
カル  
バート  
スト

パイシ  
付管

マン  
ホール

側  
溝

道路  
製品

水路  
製品

貯留  
システム

石  
材

付  
録

## 防蝕・塗装

受圧板表面は溶融亜鉛メッキ+エポキシ塗装（下塗）+ウレタン塗装（上塗）とし、鋼板表面に1mmの錆代を考慮しています。基本塗装色はダークブラウンです。他の色もご要望に応じます。

### 溶融亜鉛めっきの耐食性

大気中の耐用年数については、使用環境による亜鉛の腐食速度と、亜鉛の付着量から次の式のように計算できます。

$$\text{耐用年数} = \text{亜鉛付着量 (g/m}^2\text{)} \div \text{腐食速度 (g/m}^2\text{年)} \times 0.9$$

日本における使用環境別の亜鉛の平均腐食速度と耐用年数は下表の通りであり、これをもとに使用環境別耐用年数をグラフ化すると下図のようになります。（溶融亜鉛めっき協会）

暴露試験地域	腐食速度(g/m <sup>2</sup> /年)	耐用年数
都市・工業地帯	8	62
田園地帯	4.4	113
海岸地帯	19.6	25

